

温泉分析書別表(浴用)

No. W180827-0523

1.源泉名	なし
2.源泉湧出地	長崎県壱岐市勝本町立石西触119-2
3.温泉分析申請者	海里合同会社 職務執行者 堀 華子
4.泉質	ナトリウム-塩化物温泉

分析結果による療養泉分類に基づく禁忌症、適応症等は環境省自然環境局長通知(平成26年7月1日)環自総発第1407012号によれば次のとおりである。

浴用の禁忌症	一般的禁忌症	病気の活動期(特に熱のあるとき)、活動性の結核、進行した悪性腫瘍又は高度の貧血など身体衰弱の著しい場合、少し動くと息苦しくなるような重い心臓又は肺の病気、むくみのあるような重い腎臓の病気、消化管出血、目に見える出血があるとき、慢性の病気の急性増悪期
	泉質別禁忌症	該当項目なし
浴用の適応症	一般的適応症	筋肉又は関節の慢性的な痛み又はこわばり(関節リウマチ、変形性関節症、腰痛症、神経痛、五十肩、打撲、捻挫などの慢性期)、運動麻痺における筋肉のこわばり、冷え性、末梢循環障害、胃腸機能の低下(胃がもたれる、腸にガスがたまるなど)、軽症高血圧、耐糖能異常(糖尿病)、軽い高コレステロール血症、軽い喘息又は肺気腫、痔の痛み、自律神経不安定症、ストレスによる諸症状(睡眠障害、うつ状態など)、病後回復期、疲労回復、健康増進
	泉質別適応症	きりぎり、末梢循環障害、冷え性、うつ状態、皮膚乾燥症
入浴上の注意	ア. 入浴前の注意 (ア) 食事の直前、直後及び飲酒後の入浴は避けること。酩酊状態での入浴は特に避けること。 (イ) 過度の疲労時には身体を休めること。 (ウ) 運動後30分程度の間は身体を休めること。 (エ) 高齢者、子供及び身体の不自由な人は、1人での入浴は避けることが望ましいこと。 (オ) 浴槽に入る前に、手足から掛け湯をして温度に慣らすとともに、身体を洗い流すこと。 (カ) 入浴時、特に起床直後の入浴時などは脱水症状等にならないよう、あらかじめコップ一杯程度の水分を補給しておくこと。	
浴用の方法及び注意	イ. 入浴方法 (ア) 入浴温度 高齢者、高血圧症若しくは心臓病の人又は脳卒中を経験した人は、42℃以上の高温浴は避けること。 (イ) 入浴形態 心肺機能の低下している人は、全身浴よりも半身浴又は部分浴が望ましいこと。 (ウ) 入浴回数 入浴開始後数日間は、1日当たり1～2回とし、慣れてきたら2～3回まで増やしてもよいこと。 (エ) 入浴時間 入浴温度により異なるが、1回当たり、初めは3～10分程度とし、慣れてきたら15～20分程度まで延長してもよいこと。	
	ウ. 入浴中の注意 (ア) 運動浴を除き、一般に手足を軽く動かす程度にして静かに入浴すること。 (イ) 浴槽から出る時は、立ちくらみを起こさないようにゆっくり出ること。 (ウ) めまいが生じ、又は気分が不良となった時は、近くの人に助けを求めつつ、浴槽から頭を低い位置に保ってゆっくり出て、横になって回復を待つこと。	
	エ. 入浴後の注意 (ア) 身体に付着した温泉成分を温水で洗い流さず、タオルで水分を拭き取り、着衣の上、保温及び30分程度の安静を心がけること(ただし、肌の弱い人は、刺激の強い泉質(例えば酸性泉や硫黄泉等)や必要に応じて塩素消毒等が行われている場合には、温泉成分等を温水で洗い流した方がよいこと。) (イ) 脱水症状等を避けるため、コップ一杯程度の水分を補給すること。	
	オ. 湯あたり 温泉療養開始後おおむね3日～1週間前後に、気分不快、不眠若しくは消化器症状等の湯あたり症状又は皮膚炎などが現れることがある。このような状態が現れている間は、入浴を中止するか、又は回数を減らし、このような状態からの回復を待つこと。	
	カ. その他 浴槽水の清潔を保つため、浴槽にタオルは入れないこと。	

(注意)この別表は、温泉法第18条による掲示に必要な参考資料となるものである。

2018年9月18日
福岡市東区松島5丁目7番6号
(株)CRC食品環境衛生研究所
代表取締役 江川護

温泉分析書別表(飲用)

No. W180827-0523

1.源泉名	なし
2.源泉湧出地	長崎県壱岐市勝本町立石西触119-2
3.温泉分析申請者	海里合同会社 職務執行者 堀 華子
4.泉質	ナトリウム-塩化物温泉

5.分析結果による療養泉分類に基づく禁忌症、適応症等は環境省自然環境局長通知(平成26年7月1日)環自総発第1407012号によれば次のとおりである。

飲用の禁忌症	泉質別禁忌症	該当項目なし
	含有成分別禁忌症	<ul style="list-style-type: none"> ・1日に250ml(ナトリウムイオン含有量から算出される限界値)を超えて飲用する場合：塩分制限の必要な病状(腎不全、心不全、肝硬変、虚血性心疾患、高血圧など) ・1日に45ml(よう化物イオン含有量から算出される限界値)を超えて飲用する場合：甲状腺機能亢進症
飲用の適応症	泉質別適応症	萎縮性胃炎、便秘
飲用上の注意	ア. 飲泉療養に際しては、専門的知識を有する医師の指導を受けること。また、服薬治療中の人は、主治医の意見を聴くこと。	
飲用の方法及び注意	イ.15歳以下の人については、原則的には飲用を避けること。ただし、専門的知識を有する医師の指導を受ける飲泉については例外とすること。	
	<ul style="list-style-type: none"> ウ. 飲泉は決められた場所で、源泉を直接引いた新鮮な温泉を飲用すること。 エ. 温泉飲用の1回の量は一般に100～150mL程度とし、その1日の総量はおよそ200～500mLまでとすること。 オ. 飲泉には、自身専用又は使い捨てのコップなど衛生的なものを用いること。 カ. 飲泉は一般に食事の30分程度前に行うことが望ましいこと。 キ. 飲泉場から飲用目的で温泉水を持ち帰らないこと。 ク. 飲用する際には、誤嚥に注意すること。 <p>(注)誤嚥とは、うがいや焦って飲むことなどにより、肺や気管に水分を吸い込んでしまうことをいう。なお、嚥下障害を発症している人は飲泉を行わないこと。</p>	

(注意)この別表は、温泉法第18条による掲示に必要な参考資料となるものである。

2018年9月18日

〒813-0062 福岡市東区松島5丁目7番6号
 TEL (092)623-2211、FAX (092)623-2212
 (株)CRC食品環境衛生研究所 代表取締役 江川護



水質検査報告書

整理No. W180827-0039

2018年09月10日

14188

計量証明事業登録福岡県濃度第39号
建築物飲料水水質検査業登録
福岡県水第46号

株式会社CRC食品環境衛生研究所
〒813-0062福岡市東区松島5丁目7番6号
TEL 092 (623) 2211
FAX 092 (623) 2212

2018年08月27日 に受け付けました試料の検査結果は下記のとおりです。

試料名	温泉水		
採取年月日	2018年08月27日 13:00		
採取者	山口		
検査項目	結果	単位	基準値
一般細菌	0	個/m ℓ	100個/m ℓ 以下
大腸菌群(LB法)	不検出		検出されないこと
有機物(全有機炭素:TOC)	1.0	mg/ ℓ	5mg/ ℓ 以下
	- 以下余白 -		
備考	上記水質検査項目については、温泉利用基準に適合である。		
検査責任者	森時 達行		

温泉分析書

No. W180827-0523

1. 申請者	住所: 東京都新宿区新宿5-15-14 INBOUND LEAGUE 601 氏名: 海里合同会社 職務執行者 堀 華子
2. 源泉名および湧出地	源泉名: なし 湧出地: 長崎県壱岐市勝本町立石西触119-2

3. 湧出地における調査および試験成績

試験項目	試験結果
調査および試験者	(株)CRC食品環境衛生研究所 山口
調査および試験年月日	2018年8月27日
泉温	69.2 °C
気温	29.1 °C
湧出量	61 L/min
湧出形態	自噴
知覚的試験	無色・澄明・微塩味・微弱硫化水素臭
pH値	6.30
電気伝導率	2.5345 S/m (25°C)
ラドン(Rn)	- Ci/kg (- M・E/kg)

4. 試験室における試験成績

試験項目	試験結果
試験者	(株)CRC食品環境衛生研究所 森時達行
分析終了の年月日	2018年 9月 10日
知覚的試験	弱黄褐色・微混濁・弱塩味・中硫化水素臭 (採水後8時間)
密度	1.0047 g/cm ³ (20°C/4°C)
pH値	6.66 (25°C)
蒸発残留物	17.7167 g/kg (180°C)

5. 試料1kg中の成分・分量及び組成

イ. 陽イオン

成分	ミグラム (mg)	ミリバル (mval)	ミリバル% (mval%)
水素イオン (H ⁺)	0.0	0.00	0.00
リチウムイオン (Li ⁺)	4.7	0.68	0.26
ナトリウムイオン (Na ⁺)	4777.5	207.81	79.56
カリウムイオン (K ⁺)	253.8	6.49	2.49
アンモニウムイオン (NH ₄ ⁺)	50.5	2.80	1.07
マグネシウムイオン (Mg ²⁺)	205.0	16.87	6.46
カルシウムイオン (Ca ²⁺)	518.6	25.88	9.91
ストロンチウムイオン (Sr ²⁺)	20.5	0.47	0.18
バリウムイオン (Ba ²⁺)	0.2	0.00	0.00
アルミニウムイオン (Al ³⁺)	0.0	0.00	0.00
マンガンイオン (Mn ²⁺)	0.1	0.01	0.00
総鉄イオン (Fe ²⁺ , Fe ³⁺)	5.2	0.19	0.07
陽イオン 計	5836.3	261.20	100

ロ. 陰イオン

成分	ミグラム (mg)	ミリバル (mval)	ミリバル% (mval%)
ふっ化物イオン (F ⁻)	2.6	0.14	0.05
塩化物イオン (Cl ⁻)	8689.2	245.09	91.99
臭化物イオン (Br ⁻)	3.7	0.05	0.02
よう化物イオン (I ⁻)	2.2	0.02	0.01
水酸化物イオン (OH ⁻)	0.0	0.00	0.00
硫化水素イオン (HS ⁻)	0.0	0.00	0.00
硫化物イオン (S ²⁻)	0.0	0.00	0.00
チオ硫酸イオン (S ₂ O ₃ ²⁻)	0.0	0.00	0.00
硫酸水素イオン (HSO ₄ ⁻)	0.0	0.00	0.00
硫酸イオン (SO ₄ ²⁻)	569.3	11.85	4.45
亜硝酸イオン (NO ₂ ⁻)	0.0	0.00	0.00
硝酸イオン (NO ₃ ⁻)	0.0	0.00	0.00
りん酸二水素イオン (H ₂ PO ₄ ⁻)	0.0	0.00	0.00
りん酸水素イオン (HPO ₄ ²⁻)	0.0	0.00	0.00
メタ亜ひ酸イオン (AsO ₂ ⁻)	0.0	0.00	0.00
炭酸水素イオン (HCO ₃ ⁻)	567.3	9.30	3.49
炭酸イオン (CO ₃ ²⁻)	0.0	0.00	0.00
メタけい酸水素イオン (HSiO ₃ ⁻)	0.0	0.00	0.00
メタほう酸イオン (BO ₂ ⁻)	0.0	0.00	0.00
陰イオン 計	9834.4	266.44	100

ハ. 遊離成分

非解離成分

成分	ミグラム (mg)	ミリモル (mmol)
メタ亜ひ酸 (HAsO ₂)	0.0	0.00
メタけい酸 (H ₂ SiO ₃)	75.8	0.97
メタほう酸 (HBO ₂)	21.5	0.49
非解離成分 計	97.3	1.46

溶存物質(ガス性のものを除く): 15.77 g/kg

溶存ガス成分

成分	ミグラム (mg)	ミリモル (mmol)
遊離二酸化炭素 (CO ₂) (遊離炭酸)	77.6	1.76
遊離硫化水素 (H ₂ S)	0.0	0.00
溶存ガス成分 計	77.6	1.76

成分総計: 15.85 g/kg

ニ. その他微量成分

<単位: ミグラム(mg)>

鉛イオン (Pb ²⁺)	0.01未満 (検出せず)
銅イオン (Cu ²⁺)	0.01未満 (検出せず)
総ひ素 (T-As)	0.01未満 (検出せず)
総水銀 (T-Hg)	0.0005未満 (検出せず)

6. 泉質 ナトリウム-塩化物温泉 (高張性中性高温泉)

7. 禁忌症、適応症は別表による

2018年9月18日

温泉法登録分析機関 福岡県第6号
〒813-0062 福岡市東区松島5丁目7番6号
TEL (092)623-2211 FAX (092)623-2212
(株)CRC食品環境衛生研究所
代表取締役 江川護